コンパクトなリンクプロテクション ソリューション

DI

Ubiquitous
DTCP-IP

Ubiquitous DTCP-IPは、DTCP-IPに対応したホームネットワークデバイスを開発するためのソフトウェア開発キット(SDK)です。DLNA(Digital Living Network Alliance)に対応したDMP(Digital Media Player)やDMS(Digital Media Server)を開発する際に、本SDKを利用して、著作権保護されたコンテンツの配信、再生を可能とします。

■ DTCP-IP

Link Protectionと呼ばれる、伝送路を保護し、著作権保護されたコンテンツをセキュアに配信する技術。ホームネットワーク(IPベースの家庭内 LAN)において、例えばHDDビデオレコーダーで録画した地上デジタル放送の著作権保護されたビデオ映像を、搭載されたDMSの機能を利用して、ホームネットワーク内で、デジタルTVやSTBに搭載されたDMPの機能を利用して再生する際に必要となる技術です。

■ DTCP+

DTCP-IPの機能拡張として、複数のコンテンツ管理情報を実装可能としたCMI(Content Management Information)機能の実装、ネットワーク機器間における著作権保護コンテンツのコピー、ムーブ時にコピーカウントの制御が可能になったコピーカウント機能、著作権保護コンテンツをインターネット経由で視聴を可能とするリモートアクセス機能が新たに追加されています。今までホームネットワークに限定されていた著作権保護コンテンツの配信をインターネット経由でも配信できることで、スマートフォンやタブレット機器の用途を大きく広げる可能性があります。

Ubiquitous DTCP-IPの特長は、コードサイズが非常に小さいことです。(最小時50KB)スマートフォンやポータブルTVなどのモバイルAV機器にもDTCP-IPの機能を実装することが可能、モバイルDLNAデバイスの開発を容易にします。
開発キットはライブラリとして提供、お客様の各種プラットフォームへのポーティングも可能です。Linuxに実装する場合は、非常に短い時間でポーティングを行い、ご提供が可能です。

デジタルビデオレコーダーやTVへの搭載実績もあり、Androidでの動作も確認しています。

お客様のDLNAガイドライン1.5対応機器開発でのDTCP-IP対応を短時間で実現するソリューションとしてご活用ください。

機能、仕様

■ DTCP-IP Ver1.4 (MOVE) 対応
DTCP Specification Volume 1 Revision 1.7
DTCP Volume 1 Supplement E Mapping DTCP to IP, Revision 1.4

■ コードサイズ 50Kバイト (最小時)
■ Source/Sinkデバイスに適用可能
■ 対応OS:OS非依存

■ 対応実績
Linux (Kernel 2.4x, 2.6x), Ubiquitous Network Framework
ARM, MIPS, PowerPC系CPU
ルネサス エレクトロニクス SH-Etherシリーズ

提供形態

■ ソフトウェア開発キット (SDK)
Authentication Engine / Crypt Engine
Ubiquitous DTCP-IP 取扱説明書
HTTPクライアントを含むサンプルソースコード
評価用としてx86(PC)/ Linux版ライブラリをご提供

■ ライブラリによるご提供
貴社指定のハードウェアにポーティング (個別お見積による)
なお、本製品は、DTLA (Digital Transmission Licensing Administrator) とのライセンス契約が必要です。

■ その他
ハードウェアが搭載する暗号処理機能への最適化により、高速に暗号処理が可能となります。

詳細は別途お問い合わせください。

株式会社ユビキタス
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル6F TEL : 03-5908-3451 FAX : 03-5908-3452 E-MAIL : sales_info@ubiquitous.co.jp URL : www.ubiquitous.co.jp Ubiquitous Corporation